

学校だより



令和元年6月28日

7月号

横浜市立美しが丘東小学校
学校長 佐治 秀朗

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/es/utsukusigaokahigashi/>

保育園との交流

校長 佐治 秀朗

紫陽花の花の色も青から紫に変わり、梅雨明けが待たれる頃になりました。6月中には運動会や土曜授業の参観に大勢の方々に参加し、子どもたちの活動を温かく見守っていただき誠にありがとうございました。また、運動会片づけの時、保護者、地域の皆様にご協力をいただいたこと、職員一同大変感謝しております。お礼申し上げます。

6月にはこうした行事のほかに、1～3年生の遠足や4年生の社会科見学もありました。そして、5年生、6年生、2年生のそれぞれの学年と近隣のろりぽっぷ保育園との交流学习も行いました。この学習は、「生活科・総合的な学習の時間」の学習で、本校がろりぽっぷ保育園と共に青葉区幼保小連携実践推進校として取り組んでいます。

5年生の取組は6月7日(木)の1～2校時に、ろりぽっぷ保育園の年中児、年長児を小学校に招いて行いました。子どもたちが前後半の2つのグループに分かれて、図書室では小学生が保育園児に本の読み聞かせを、校庭で5年生が保育園児に畑やビオトープや遊具の案内をしたり、グラウンドの中心で追いかけっこや鬼ごっこをしたりして仲良く過ごしました。最初は保育園児とどのように接してよいか戸惑っている子が大勢いました。しかし短時間のうちに慣れて、校庭では小さな子どもたちがケガをすることがないように、見守りながら楽しませようと配慮している様子が見られました。短時間のうちに児童が大きな成長をしているように感じられました。

一方6年生はクラスごとに、ろりぽっぷ保育園を訪れて0歳児から年長5歳児までの保育体験を行いました。実施にあたっては、事前に園長の小山幸治先生に6年生の教室で心構えや注意事項についてお話をさせていただきました。保育体験の実施は、17日(月)に1組が、20日(木)に2組がそれぞれ2時間ずつ行いました。天気もよく園庭や公園で遊んであげたり、部屋で本を読んであげたりして6年生も楽しそうでした。ふだんから弟や妹の世話で同様の

体験をしている子もいれば、小さい子のお世話が初めてで戸惑いながらも喜んだり、感動したりする様子も見られました。

こうしたお世話をする体験を通して、人の役に立ったり、貢献したりすることの大切さや楽しさを感じ取って、いっそう心の豊かさが広がることを願いました。

また2年生は、25日の2校時に、本校の体育館で保育園児と共に、保育園の先生の主導で仲良し仲間づくりを楽しみながら学ぶことができました。

